



学校だより

令和6年11月 5日
発行者 横浜市立篠原中学校
校長 濱崎 利司

学校教育目標 自分・想い・未来

横浜市立で唯一学区に新幹線の停まる中学校

11月号

快挙！ 市人権作文表彰・“トップ賞” 2年連続&最優秀賞“ダブル”受賞

令和6年度全国中学生人権作文コンテスト横浜市大会において、応募総数約5万5千編の中から、本校3年生徒と2年生徒2名がそれぞれ「横浜市長賞」と「横浜F・マリノス賞」を受賞しました。両賞ともに最優秀賞にあたり、同一校から同時2名受賞の“ダブル”、さらに昨年も当時2年生徒（現3年）が“トップ賞”「横浜市長賞」を受賞しましたが、今年は別の3年生徒が受賞し、本校生徒が2年連続で受賞しました。43回目の歴史の中で初めてのこともありません。表彰式は17日（日）、詳細は次号で…。

フェスタ篠原・合唱コンクール（10/30 水・大和市シリウスホール）！

今年のテーマは、「^{かえて}楓」です。その花言葉には“美しい変化・大切な思い出・調和”等の意味があるそうです。とくに3年生全クラスの合唱は花言葉を体現する合唱だったと言えます。

それはシリウスホールにいた人たち皆が感じたことではないでしょうか。1か月以上の長い練習期間では、うまくいかない状況もあったことでしょう。委員やリーダー、教科担任と学級担任も困ったときがあったでしょう。でも本番に向かってそれぞれが乗り越え、クラス一丸となった結果が本番の合唱と言えましょう。思い出に残る、素晴らしい合唱をありがとう！

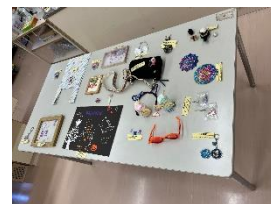
1・2年生の皆さんは3年生の歌う、指揮伴奏する姿・声質・声量を忘れず、今年以上となるように来年再来年の合唱コンクールとしてください。



←会場掲示のスローガン

フェスタしのはら

今年度のフェスタしのはらのスローガンは「楓」。文化部の展示や合唱コンクールを行いました。展示は美術部や生活造形部、8組の作品、図書委員のしおりづくりや本の帯展示、科学部のポプリ作り体験、生徒会本部のSDGsカルタ、技術部のミニゲームやタイピング体験など、10月22日から29日までの一週間、昼休みは大賑わいでした。たくさんの方に、日頃の活動の



成果をみてもらうことができました。

また、30日には大和シリウスホールでの合唱コンクールでした。今年は学年合唱を含めて、各クラス2曲ずつ練習を重ねてきました。当日はとても素晴らしい歌声を発表することができました。フェスタ実行委員のみなさんをはじめ、指揮者・伴奏者・パートリーダー・審査員・クラス紹介者なども含めたクラス全員それぞれの力を合わせた濃い合唱をホールいっぱいに響き渡らせることができました。合唱コンクールの結果は次の通りです。



学年	最優秀賞	優秀賞
1	4組「変わらないもの」	6組「COSMOS」
2	6組「時の旅人」	1組「この地球のどこかで」
3	2組「蒼鷺」	3組「ヒカリ」

生徒会本部役員 & 後期委員会認証式



10月22日(火)の4校時に新生徒会本部役員と後期委員長の認証式を行いました。最初に今まで1年間活動した旧本部役員と前期委員長のあいさつがありました。それぞれ1年間の活動した想いを全校生徒に向けて語る事ができました。また、その後新生徒会本部役員と後期委員長の委嘱状を交付し、代表して新生徒会長の2年 さんより挨拶がありました。1年間どうぞよろしくお願ひします。



全国大会出場!

○陸上競技部 10月17日(木) JOC ジュニアオリンピックカップ第55回 U16 陸上競技大会棒高跳び 3年 9位 3m20

【三重県 三重交通 G スポーツの杜伊勢陸上競技場】

○吹奏楽部 10月26日(土)日本管楽合奏コンテスト

優秀賞 & ブレーン賞受賞

【東京 文京シビックホール】

